

水資源

2000年に行われた社内調査により、全世界の工場や研究所における水の消費量のうち、半導体製造事業が最も多く使用していることが分かりました。そのため IBM は、半導体製造事業での水の総使用量を年に2%節水するという目標を設定しました。これは前年の水使用量を基準とし、5年間の平均で評価するものです。

2008年末、過去5年間に同部門が達成した平均年間節水率は、2%の目標に対して4.6%でした。2008年は節水やリサイクルの取り組みで2.4%の節水を達成しました。これは、年間121万4,000立方メートルの水が節約されたこととなります。過去5年間では毎年平均740万立方メートルの節水を達成しました。

2000年から2008年、IBMのマイクロエレクトロニクス製造部門は毎年平均5.5%の節水を達成しました。

IBM 半導体製造事業における節水 (前年の使用量に対する節水率%)

